

南紀白浜
空港公園

ビジネス拠点完成

オリコンサル設計 施工は浅川組

オリエンタルコンサルタンツが、南紀白浜空港（和歌山県白浜町）に隣接する展望広場（空港公園）で建設を進めていたビジネス拠点が完成し、11日に開業式が開かれた。ICT関連企業のサテライトオフィスが入るほか、ワーケーションや空港の利用促進など地域振興にもつなげる。設計はオリエンタルコンサルタンツ、施工は浅川組が担当した。

開業したのは「Office Cloud9（オフ



開業を祝ってテープカットする野崎社長（中央）、仁坂知事（左から2人目）ら

オリエンタルコンサルタンツの野崎秀則社長は「快適空間でとことん働き、木のぬくもりを感じながら快適に過ごしてほしい。そして多くの自然やアクティビティなど非日常も楽しんでほしい」と施設への思いを話した。和歌山県の仁坂吉伸知事は「サテライトオフィスやワーケーションの基地として活用してもらい、紀南地方の発展の起爆剤になるよう盛り上げたい」と述べた。

施設のコンセプトは「地域のゲートウエーとしての総合ビジネス拠点」。施設規模はW造平屋約1000平方メートル。紀州材を仕上げに使用し、屋根は熊野本宮大社（田辺市）をモチーフにデザイン。太陽光発電パネルも設置した。レンタルオフィス7室や一般利用者とオフィス利用者の交流の場となるシェアスペース、セミナー・会議室などを設けた。今月から入居が始まっている。